

あかるいまち 21

No.1704 2024年12月24日
組合員活動推進課 082-532-1264

	12月	2024年度
組合員ふやし	84人	999人
出資金ふやし	394万円	9,740万円
純増	△661万円	△1,154万円

銀幕班で思い出の映画を語り合う

南区支部の銀幕班で、12月7日、久しぶりに班会を開きました。

メンバーには介護をしている人、仕事をしている人などおられ、みんなの日程と上映中の映画の日時を調整するのは至難の技で、今まで見た映画の感想交流をしようと喫茶店でお茶を飲みながらの班会となりました。

班員4名で、多感な時に見た映画、悩んだ時に見た映画などたくさんの作品の話ができましたが、その中で今回は「砂の器」で盛り上がりました。1974年公開の松本清張原作の映画

では、ハンセン病への差別を背景に、父親と息子が流浪の果てに引き裂かれる中、戦後のごたごたの中であらたな戸籍を手に入れた息子が、音楽家として栄光をつかむために、過去を知られた恩人の元巡査を殺害するという内容で、ハンセン病患者への差別の深刻さを告発したものでした。

あっという間に2時間が過ぎ、みんな青春時代にタイムスリップしたような時間でした。

フーテンの寅（安徳理事）



クリスマス料理をつくりました

～西区西支部 おいしんぼ班～

12月20日（金）、講師の方含め9名で料理班会を開催しました。今回も福島生協病院の栄養科より講師をお招きし、野菜の切り方や調理方法を教えてもらいながら「ビーフストロガノフ風煮込み」「ミモザサラダ」「野菜スープ」「デコレーションゼリー」を作りました。途中サワークリームが無いと



いうハプニングが発生…！買いに行くか？となりましたが、料理を長くされてきた皆さん動じません！「あるもので味整えたらいいんよ！」という言葉で講師の方含め皆で味見しながら料理を完成させました！

今回の料理班会のテーマはクリスマス♪組合員さんがサプライズでケーキも用意されており、お腹も心もいっぱいになりました 🌸

